

**緊急企画**

# 根拠法のない共済の 法制化にどう対処するか

(法制化の内容 その意味 保険会社とはどのような組織・業務か)

- ◆ 根拠法のない共済 (いわゆる任意共済、あるいは無認可共済)に、何らかの法規制を適用させるための保険業法の改正が行なわれようとしています。
- ◆ その詳細な内容はまだ公表されていませんが、概要については金融審議会金融分科会第二部会の報告書で既に公表されています。  
[http://www.fsa.go.jp/singi/singi\\_kinyu/siryou/kinyu/dai2/f-20041214\\_d2sir/a.pdf](http://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/siryou/kinyu/dai2/f-20041214_d2sir/a.pdf)
- ◆ それによると一部のケースを除いて、これまで根拠法のない共済として何ら法的規制下になかった共済が、保険業法の規制の下に置かれることとなります。
- ◆ これと同時に、根拠法のない共済が保険会社になるという道が開かれることとなります。
- ◆ 上記報告書の内容を解説し、併せて保険会社になるというのはどのような規制が課せられることになるのか、相互会社というのはどのような組織なのか、特に金融庁が気にしている募集規制とはどのようなものか等、各無認可共済事業者が今後の方向性を決めるために必要な基本的な知識・情報を提供するために、下記のとおりセミナーを開催します。
- ◆ 今回の法律改正を災難と考えるか、余計なコストと考えるか、新たなビジネスチャンスと考えるか、いずれにしてもセミナーに参加してから判断して下さい。

皆様奮ってご参加下さい。

## セミナースケジュール

- 金融審議会報告書の内容とその意味
- 根拠法のない共済の法制化後の選択肢
- 保険会社になるということの意味
- 現行法制化における保険会社規制
- 相互会社とは何か。  
そのメリット・デメリット
- 法制化をどう活用するか
- 質疑応答

## 講師

アカラックス株式会社 代表取締役 坂本 嘉輝

## 講師略歴

- ・ 太陽生命 (9年)・ING生命 (14年)を経て、2001年独立してアカラックス株を設立。
- ・ 太陽生命では保険数理部門で商品開発・決算業務を経験
- ・ ING生命では保険計理人・常務取締役として数理関連・商品関連・決算関係業務を担当
- ・ 商品に関する当局折衝・決算に関する当局への説明も多年にわたり経験
- ・ ING生命の設立時作業に参加し、外国会社の支店を日本の株式会社に変える作業も担当
- ・ 当局のING生命に対する検査も担当役員として全般的に対応
- ・ 日本アクチュアリー会正会員  
1995年～2001年 監事

日時 : 2005年 2月 25日 (金) 1時半 ~ 5時  
 場所 : ANJOインターナショナル東京本部  
 千代田区神田須田町1-9-1 ANJOビル  
 会費 : 20,000円 (税込)

## 会場地図



<JR> 御茶ノ水駅・神田駅・秋葉原駅

<地下鉄> 神田駅・淡路町駅・小川町駅・新御茶ノ水駅

各駅より徒歩5分程度です。

会場のあるビルは交通博物館の前です。入口で教室番号を確かめて下さい。

お申し込みは下記の申込書をファックスで送付、あるいはアカラックスのホームページ

[http://www.acalax.jp/hp/formmail\\_seminar/contact.html](http://www.acalax.jp/hp/formmail_seminar/contact.html) から、参加申込みの送信をしてください。

参加費用は、<三井住友銀行 神田支店 普通口座 7936435 アカラックス株式会社>宛あらかじめ送金して頂くか、あるいはセミナー当日現金でお支払い下さい。

アカラックス特別セミナー 『根拠法のない共済の法制化にどう対処するか』  
セミナー参加申込書 (FAX用) Fax 番号 03 - 5209 - 1259

会社名 : \_\_\_\_\_

住所 : \_\_\_\_\_

電話番号 : \_\_\_\_\_ ファックス番号 : \_\_\_\_\_

参加者 : (役職) \_\_\_\_\_ (役職) \_\_\_\_\_

(氏名) \_\_\_\_\_ (氏名) \_\_\_\_\_

コメント : \_\_\_\_\_